

措置実施状況報告書

令和6年度分

会社名 株式会社天川組

代表者名 代表取締役 天川 貴

提出年月日 令和7年12月18日

担当者連絡先

課・係	総務部
職・氏名	██████████
電話番号	0553-33-2256
メールアドレス	██████████

◎提出〆切

※分割払い期間が5年の場合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

この度の談合事件に関しましては、山梨県および山梨県民の皆様方に多大なご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます次第でございます。

当社役員並びに全社員一同、再びかかる不祥事を繰り返すことのないよう深く反省致し、法令遵守体制の確立に邁進する所存であります。

ここにあらためて、当社の経営理念を確認いたします。

経営基本理念

一、遵法精神

- ・関係法令を遵守し、適法・適正な事業活動を行う。

一、地域社会との共生

- ・地域に愛され親しまれる企業を目指す。
- ・地域社会に貢献出来得るよう努力する。
- ・地域環境問題を重点課題とし、地域環境にやさしい心を持つことに努める。

一、誇れる業界の確立

- ・喜ばれ信頼される業界イメージに先駆ける。
- ・安全はすべての事項により優先される。
- ・生産品目において品質の安定を重視し経済面において効率化を計る。

一、活力ある組織の創造

- ・職場従事者の環境改善の再構築。
- ・和をもって美しくヒューマンリレーションの推進。
- ・職場における魅力作りと責務の高揚。

経営方針

- 1、「コンプライアンス(法令遵守)重視」で倫理観の高い社風を醸成する。
- 2、「安全第一」の職場を構築する。
- 3、「顧客起点」で満足度の高い品質造を推進する。

当社は、昭和4年の創業以来地域との共生を目指して、地域のために活動をして参りました。地域経済の雇用を支えるとともに、防災・防犯や地域行事等の様々な活動の担い手として、また地域の発展、安心・安全な暮らしを最優先に社会貢献活動を積極的に行ってまいりました。

これからもその気概を忘れずに受継ぎ、この経営理念のもと、地域貢献活動や災害支援等に積極的に貢献し、さらには山梨県の建設業界、山梨県および峡東地域の経済の発展に微力ではありますが貢献できるよう、できる限りの努力を重ねて歩んでいきたいと思っております。

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

建設業においては、企業倫理や社会的責任の欠如した行動を行った結果、建設業法や独占禁止法等の規制に違反し、厳しい行政処分を受けたり、社会的信用を失ったりすることで、事業活動が困難となるような事態が見られます。

企業のCSR(企業の社会的責任)を問われる声や、SDGs(持続可能な開発目標)の重要性が指摘される昨今において、法令を遵守するとともに企業倫理や社会的責任を重視した、コンプライアンスに則った事業活動を行うことが一層求められています。

コンプライアンスを確立するためには、経営者自身が企業倫理や社会的責任に則した企業理念を掲げ、それに基づいた行動基準を定める必要があります。そして、企業理念やコンプライアンス規定等の社内規定を整備するだけでなく、社内への浸透を図るために、継続的な周知を行うほか、定期的な社外研修の実施等への取り組みを進めていくことが求められると理解しております。

(3) 活動の概要

- 独占禁止法等法令遵守について従業員への周知徹底。
- 自社の役員、営業担当に対する法令遵守の当社独自勉強会の実施。
- 塩山建設業協会における全会員の定期的な独占禁止法研修会の実施。

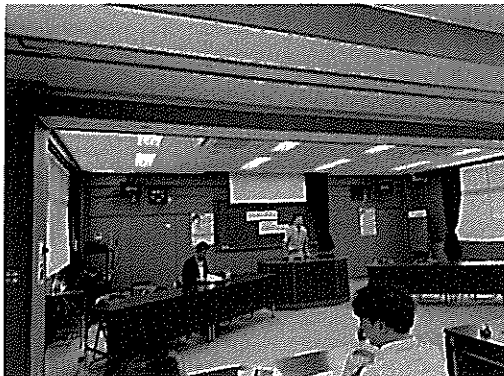
(4) 主な活動の詳細

① 社員、従業員への周知徹底

実施日 : 令和6年7月1日
場所 : 自社会議室
内容 : 独占禁止法違反、再発防止について
参加者 : 従業員15名
効果 : 独占禁止法違反は法律違反であり、その社会的責任の大きさや社会的信用の欠落、経済的損失の説明が行えた。
感想課題 : 社会的責任の重要性、企業リスクについて理解が得られた。

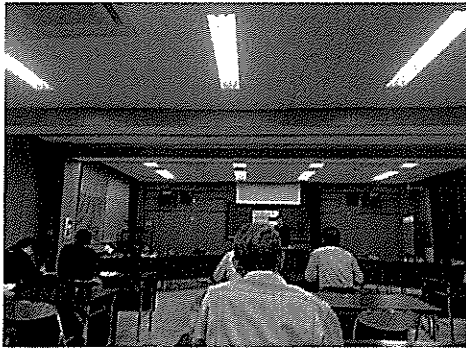
② 法令勉強会

実施日 : 令和6年8月7日
場所 : 塩山建設業協会会議室
内容 : 法令遵守に関する研修会
参加者 : 社員1名
感想課題 : 研修し参加して、独占禁止法などの法令違反をしないよう徹底していく。



③ 法令勉強会

実施日 : 令和6年10月21日
場所 : 塩山建設業協会会議室
内容 : 法令遵守に関する研修会(入札談合を中心に)
参加者 : 社員1名
効果 : 近年の入札談合の実態を知ることができた。
感想課題 : 社会的責任の重要性、企業リスクについて理解が得られた。今後の参考とすることができ有意義な研修会ができた。



(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① の人件費	40,000	参加者人件費 20名×2,000円
②の人件費	10,000	参加者人件費 1名×10,000円
③の人件費	10,000	参加者人件費 1名×10,000円
④の人件費	10,000	参加者人件費 1名×10,000円
合計	70,000	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

自社の事業特性や経営環境に応じた社会的責任を果たすために、峡東地域における防災・減災対策に関する活動を通じ、地域に貢献する。

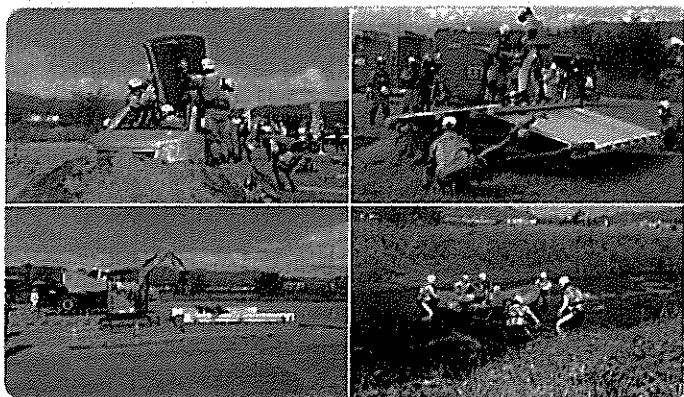
(3) 活動の概要

- 災害時の緊急対応はもとより、平時においても地域社会の安全・安心に向けた活動に取り組む。
- 地域のボランティア活動などへの積極的な参加により、地域の皆様とのコミュニケーションを日ごろから確保して、防災・減災活動を円滑なものとする。
- 災害時に事業特性を十分に発揮し、迅速かつ安定的な資機材の供給ができるようメンテナンスをする。

(4) 主な活動の詳細

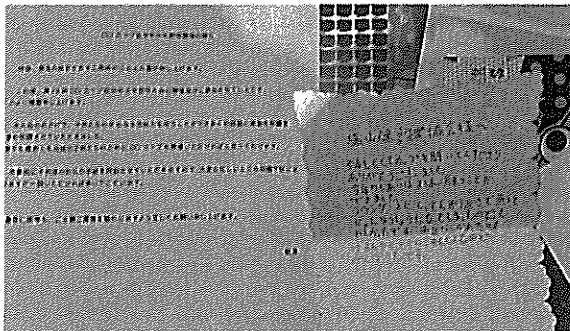
①防災訓練へ参加

実施日 : 令和6年10月10日
場所 : 甲州市勝沼綿塚地内
内容 : 東山梨地区広域防災訓練
参加者 : 塩山建設業協会、社員1名
効果 : 災害時に効果
感想課題 : 実施訓練を行い、災害時に速やかに対応できるよう訓練を重ねて行うべきと感じた。



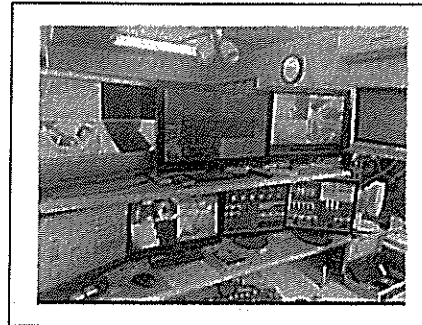
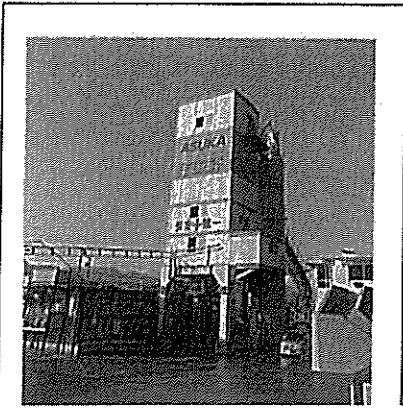
②低学年少年野球大会への参加

実施日 : 令和6年12月1日
場所 : 勝沼中央公園
内容 : 低学年少年野球大会への参加
参加者 : 社員1名
趣旨 : 塩山建設業協会青年部会は、青少年の健全な育成に寄与すると共に、建設業の理解を深めていただくために、CCIカップ低学年少年野球大会を開催しています。
効果 : 子供たちに建設業の魅力を伝える。
感想課題 : 青少年の健全な育成に貢献し、建設業の理解を深めていただけ



⑤⑥災害・復興支援設備の維持

実施日 : 令和6年4月1日～令和7年3月31日
場所 : 自社/生コンクリートプラント
内容 : 生コンクリートプラント維持管理
参加者 :
効果 : 災害時、復興時に建設主要資材である生コンクリートを供給できる。
感想課題 : 大規模災害時に、地域復興を支える柱として、大量の生コンクリートを出荷できる体制作り。



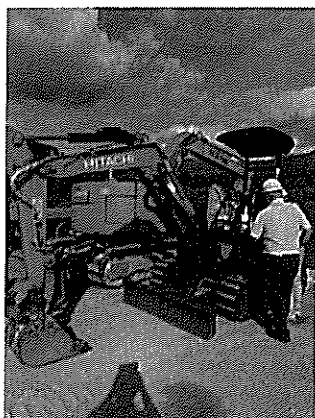
⑦⑧災害車両維持

実施日 : 令和6年4月1日～令和7年3月31日
場所 : 自社
内容 : 重機・災害車両の維持
参加者 :
効果 : 災害用
感想課題 : 大規模災害時に地域復興の主要資材生コンクリートを出荷できる体制作り。



⑨災害車両維持

実施日 : 令和6年4月1日～令和7年3月31日
場所 : 自社
内容 : 重機の購入 (ミニショベル(ZX-30U-5B))
参加者 :
効果 : 災害用・除雪用
感想課題 :



⑩災害車両維持

実施日 : 令和6年4月1日～令和7年3月31日
場所 : 自社
内容 : 重機の購入 (CAT926 ホイルローダ)
参加者 :
効果 : 災害用・除雪用
感想課題 :



4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

建設産業においては、労働者の高齢化や若年労働者の不足が進んでいる。

このままでは、将来にわたる社会資本の整備や維持管理、品質確保、防災・減災対策などに支障が生じることが懸念されるため、産学官が共通認識のもと、一体となって、特に若年の人材の確保や育成、その定着に向け、より効果的な対策を講じていくことが必要となっている。

(3) 活動の概要

- 雇用の確保のために給与改善、福利厚生の上進を進め、雇用の維持および採用の促進を図る。
- ボランティア団体の活動に積極的に参加する。
- ICT技術等の導入、活用により事業の高度化、効率化を図り、従業員の業務量の低減および安全を確保する。

(4) 主な活動の詳細

①各種保険加入および診療・健診補助

雇用維持・採用促進のため、従業員の被災時等に備えた保険加入および診療・健診費用の補助をおこなった。

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
厚生費	900,000	業務災害保険
厚生費	1,300,000	工事保険
厚生費	1,500,000	自動車保険
厚生費	140,000	■■■■■■■■■■
合計	3,840,000	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	120,000	24,174,729	11,000,079	35,294,808
令和4年度	90,000	31,055,746	13,924,827	45,070,573
令和5年度	97,500	24,000,758	10,463,581	34,561,839
令和6年度	70,000	19,280,000	3,840,000	23,190,000
令和7年度				
令和8年度				
合計				138,117,220

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	94,342,730
調停条項で定めた令和3年以内支払額(2)	8,049,819
調停条項で定めた分割支払い分総額(3)	23,585,682
(1)と(2)及び(3)の差額(4)	62,707,229
再発防止・地域貢献に要した経費の累計(5)	138,117,220
(4)と(5)の差額	75,409,991